

令和8年1月 26 日

報道関係者 各位

(照会先)

全国健康保険協会本部企画部企画グループ

担当：大西、樋渡

電話：03-6680-8399

4,000 万人の健康を支える「けんぽ DX」が本格始動 ～「けんぽアプリ」を通じて、一人ひとりに寄り添う“PUSH 型”の健康支援へ～

全国健康保険協会(以下、「協会けんぽ」)は、加入者 4,000 万人および 280 万事業所の健康をデジタル技術で支える構想「けんぽ DX」を本格始動いたします。その中核となる「けんぽアプリ」を通じ、従来の受動的なサービスから、加入者一人ひとりの状況に合わせた能動的な「PUSH 型」支援へと進化し、国民皆保険制度に新たな役割を加えるプラットフォームを目指します。まずは電子申請や健康記事の配信からスタートし、段階的に機能を拡充させていきます。

■ 「けんぽ DX」が目指す未来:もっと身近に。もっと強い絆で。

従来の医療 DX は、加入者が自ら情報を取得しに行く「PULL 型」が中心でした。これに対し、協会けんぽが推進する「けんぽ DX」は、アプリを通じて最適なタイミングで情報やサービスを届ける「PUSH 型」の支援を実現します。病気の予防や健康増進を、より個人に寄り添った形でサポートし、社会全体の健康増進を支えていくことを目的としています。

■ 段階的な機能拡張ロードマップ

「けんぽアプリ」は、利用者の声とデータを検証しながら、2030 年に向けて段階的に進化を続けます。

Ver. 0(2026 年～)：電子申請、健康記事の配信

Ver. 1(2028 年～)：健診案内など個人情報を活用したサービスの提供

Ver. 2(2030 年～)：健診予約など付加価値のあるサービスの提供

■ 「けんぽアプリ」の将来像

健康を長く支える仕組みとして、国民皆保険制度に新たな役割を加え、世界に例を見ない健康増進のプラットフォームを目指します。

健診予約・結果確認がスマートに！

健診機関の検索から予約、過去の健診結果との比較までアプリでスムーズに行えます。カラダの変化にいち早く気づき、特定保健指導もアプリを通じて身近に受けられます。

給付金の申請手続きがスマートに！

受け取れる可能性のある給付金をアプリがお知らせ。そのままスマホで電子申請が可能になり、申請後の進捗状況もいつでもチェックできます。

一人ひとりに合わせた情報提供！

「健康のために何をすべきか」をアプリが提案。日々の健康づくりをサポートするアドバイスやアンケートなど、加入者個人の健診結果等に基づいた情報を届けます。

■ 北川博康理事長メッセージ

「協会けんぽが目指す『けんぽ DX』は、今後 10 年を見据え、健康な人が健康を長く享受できるよう、一人ひとりに寄り添い、働きかける『お節介な DX』です。4,000 万人の加入者、280 万の事業所と直接つながるこの巨大なナショナルプラットフォームを、社会全体の皆様と共に実現していきたいと考えています。」

けんぽアプリについては、協会けんぽホームページをご確認ください。

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/event/cat550/kenpoapp/top/>

下記の二次元コードよりアプリのダウンロードができます。

▼iOS



▼Android

